

# きむらゆういち講演会

## ～絵本が育てる『子どもの夢』～

名作「あらしのよるに」シリーズ(講談社)の著者、きむらゆういち先生が図書館にやってくる!

日時：2017年 **9月17日**(日)

午後2時から(開場 午後1時45分)

場所：水巻町図書館・歴史資料館 (視聴覚ホール)

対象：**どなたでも参加できます。(無料)**

定員：70名(先着順)

申込方法：お電話または図書館貸出カウンターにて

**「8月10日(木)午前10時」**から受付開始!

※ 開館中のみのお受付となります。



講談社



きむらゆういち(絵本・童話作家)

東京都生まれ。多摩美術大学卒業。

造形教育の指導、テレビ幼児番組のアイデアブレインなどを経て、絵本・童話作家に。

『あらしのよるに』(講談社)で講談社出版文化賞絵本賞、産経児童出版文化賞、JR賞受賞。同舞台脚本で斎田喬戯曲賞受賞。同作品は映画化もされ、脚本を担当。2005年12月より公開された東宝アニメーション映画『あらしのよるに』は、2007年「日本アカデミー賞優秀アニメーション作品賞」を受賞。また、同作品は2015年に京都で歌舞伎化され、翌2016年には東京で再演となった。『オオカミのおうさま』(偕成社、絵・田島征三)で第15回日本絵本賞受賞。

絵本・童話創作に加え、戯曲やコミックの原作・小説など広く活躍中。著書は600冊を超え、数々のロングセラーは国内外の子どもたちに読み継がれている。作品に『あかちゃんのおそびえほんシリーズ 1～13』(偕成社)、『あらしのよるに』、『風切る翼』、『よーするに医学絵本』シリーズ(講談社)、『オオカミのおうさま』(偕成社)、『オオカミグーのはずかしいひみつ』(童心社)、『どうするどうするあなのなか』(福音館書店)、育児エッセイ『たいせつなものはみんな子どもたちが教えてくれた』(主婦の友社)などがある。



講談社



偕成社